

## コロナ禍での一歩を踏み出す



全日本合唱連盟北海道支部  
旭川合唱連盟 理事長 水野雅文

旭川を中心に一般合唱団3団体の指揮者をしておりますが、昨年から勤務する北海道旭川永嶺高等学校では合唱部がなく、吹奏楽部の顧問も担当しております。

8月2日に永嶺高校吹奏楽部のサマーコンサートが開催されました。保護者・学校関係者等に聴衆を限定し保護者会の協力で様々な対策を施したコンサートで、合唱の発表もありました。



場所：旭川市公会堂  
2020年8月2日 日曜日  
14:30~  
会場公開はございません  
保護者・生徒教職員・他関係者のみ  
YouTubeチャンネル  
LIVE配信！！

ASAHIKAWA  
EI-RYO  
WIND CREW

第2部 ダブルステージ

この2ヶ月間、3密を排したいくつかのミニコンサートや演奏収録を重ね、その度ごとに改善を図り、より感染リスクを下げながら平常のコンサートに近づけてきました。この部分に関しては私も様々なところで関わってきましたし、私もこれらの取り組みから、今後の合唱関係でのコロナ感染防止対策マニュアル改訂にあたり参考になることが多くありました。

また、すべてのコンクールやイベント・ステージが中止になる中でも、生徒たちのモチベーションを下げさせない工夫として、今

回は複数のチームに分けて部内でコンクールを行い、切磋琢磨させました。今春から顧問に就任した本田健一先生の発案です。合唱ではアンサンブルコンテストや部内のカルテット大会のような少人数での発表スタイルを工夫し、今後は運動部同様、「地方」コンテスト・コンクールが各地で行えると思っています。



## 望まれる演奏会再開マニュアル

当地・旭川でも、音楽関係のステージもコロナ感染対策を施しながら、ようやく再開されはじめました。上記のようにいくつかの演奏会に関わったり、聴きにも行きましたが、ともすれば聴衆や客席対応に目がいく傾向にあり、ステージ上やその周辺での「演奏者による3密問題」の方がむしろ課題だと感じています(先日来場した合唱のコンサートも問題ありでした)。

合唱関係では、「練習再開マニュアル」は全日本合唱連盟、旭川合唱連盟などから出されましたが、「演奏会再開マニュアル」はまだ検討中、またはマニュアル作成にあたって試行実験中と認識しています。ステージ再開も各団体の判断になると思いますが、前のめりにならないようにしたいものです。

今回のコンサートも舞台袖で、より3密を避ける方法や、聴衆の入退場が密にならないためにどうするかなどまだまだ改善の余地はありそうですが、部員たちの頑張りを称え、吹奏楽も合唱もしっかりと対策のもと、演奏会再開が進んでいくことを願っています。

……………【著者略歴】……………

◇北海道大学大学院理学研究科修士課程修了/旭川東、富良野高校を経て旭川永嶺高校に理科教員として勤務/旭川合唱連盟理事長/常任の4合唱団の他、高校・大学合唱団なども指導。

◇校名の永嶺とは、北の大地に聳える大雪山連峰の高い嶺のように、常に向上心を持って永遠の未来を生き抜く人材の育成を目指すという意味です。